

ゴールドリボン・小児がんチャリティー

錦織 健 テノール・リサイタル

スペシャルゲスト 千住 真理子



錦織 健(テノール)
ピアノ:山岸 茂人

♪アヴェ・マリア(シューベルト) ♪砂山(山田耕筰)
♪花は咲く(菅野よう子) ♪ボヘミアン・ラブソディ(クイーン) など
※曲目は変更になる場合がございます



スペシャルゲスト
千住 真理子(ヴァイオリン)
ピアノ:山洞 智

©Kiyotaka Saito (SCOPE)

2024年

10月5日(土)

開演 14:00
開場 13:30

りゅーとぴあ・コンサートホール
新潟市民芸術文化会館(新潟市中央区一番堀通町3-2)

7月10日(水) チケット一般発売

7月6日(土) りゅーとぴあ会員先行

収益金の一部を小児がん患者・経験者の自立支援活動に寄付します

〔前売券〕4,000円(当日券4,500円)(全席指定/税込)

※車いす席はインフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)のみで取り扱います。 ※未就学児入場不可。
※託児サービス(有料・定員制・要事前申込)、難聴者赤外線補聴システムについてはりゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

チケット取扱い

- インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F) ●セブン-イレブン(セブン・チケット) ※NIC新潟日報販売店でもお取寄せができます。
- りゅーとぴあ【オンライン・チケット】<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]
【電話】025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く) [発売初日11:00~]
【窓口(りゅーとぴあ2階)】 [会員先行・一般発売ともに初日取扱いなし]
※残席がある場合には翌営業日11:00より取扱い開始



オンライン・チケットは
こちら

協賛/ アフラック新潟支社、ALSOK新潟総合警備保障株式会社、イワコンハウス新潟株式会社
株式会社グラムスリー、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、JAバンク新潟県信連
東北電力にいがた、株式会社トップライズ・新津嵐の湯 秋葉店、株式会社新潟フジカラー(50音順)

主催/ 新潟日报社、(公財)新潟市芸術文化振興財団
共催/ 認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト
協力/ ハートリンク、小児がん対策国民会議

後援/ 新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県医師会、新潟県小児科医会、新潟県薬剤師会、新潟県看護協会
BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

〔お問い合わせ〕

新潟日报社ふれあい事業部 025-385-7470(土日祝除く10:00~17:00)

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)

当事業は、小児がんに対する正しい理解と小児がん経験者たちが抱えている様々な問題を知っていただき、経験者たちの支援を目的とする
ハートリンク共済と、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトの普及活動の一環として開催するものです。



錦織 健(テノール)

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年「メリー・ウィドウ」カミーユ役でデビュー以後、数多くのオペラ公演に出演、また第九や宗教曲等のソリストとしても高く評価を受けている。2002年からはオペラ・プロデュースも始め、2015年には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」も手がけた。NHK紅白歌合戦への出演や、2012年より6年間NHK「FM「D」クラシック」のパーソナリティーを務めるなど、幅広く活動している。



© 笹口悦民

スペシャルゲスト 千住 真理子(ヴァイオリン)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティーを務めるなど、多岐にわたり活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。これまでにリリースされたCDは数々の賞を受賞。2023年は山田洋次監督作品「こんには、母さん」のサウンドトラックに参加。最新アルバムは千住明のプロデュースによりリリースされた「ARIAS」。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://marikosenju.com/>



ゴールドリボンGold Ribbonは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボンを掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申し上げます。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、小児がんの他再生不良性貧血及びLCHの患者さんも条件を満たしていると加入できます。また小児がんは毎年2000人前後が発症していますが、医療の進歩と共に70~80%の人が治療を終了しています。ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と自立支援に取り組んでいます。 <https://hartlink.net/>

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

成人後の小児がん経験者に関して厚生労働科学研究で調査した結果、晩期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちも少数ながら存在する現状が分かってきました。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらう職業訓練と同時に就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

また、小児がんフォローアップ研究助成事業も、今年で7年目を迎え、全国の医療者に研究をして頂き医療の進歩に貢献しています。全国フォローアップ委員会とともに、小児がん経験者にフォローアップ手帳も作成しています。

この活動を最初の一歩として支援の輪が全国に広がり、一人でも多くの小児がん経験者が自己実現できる社会になるよう、皆様のご支援をお願いいたします。 <https://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を全国展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会の主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証として、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。

ハートリンク事務局 TEL 025-282-7243



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅万代口より
15~20分

●萬代橋ライン青山方面行
「市役所前」下車徒歩5分

周辺駐車場

白山公園駐車場 および
新潟市陸上競技場駐車場

入庫/8:00~23:00
(出庫は24時間可能)
駐車料金/30分100円

※白山駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)
※なお、混雑する場合がありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。